



住みやすい町を目指して… ③⑥

青少年育成会の交流と活動について

神山青少年育成会会長 鍵和田 均さん(神山在住)

平成28年に設立

神山青少年育成会（以下「本会」という。）は、平成28年に新しく発足しました。

少子化が進む中、各自治会にあった「子ども会」の解散が見られ、数も減ってきております。

神山地区も同様の現象で、解散に向けて平成26年より自治会役員、有識者子ども会役員等により、少子化に対応した事業運営・自治会の支援体制等、神山子ども会のあり方の検討や解散に向けての話し合いを続けてまいりましたが、存続出来ないと結論に至り、平成27年3月をもって神山子ども会を解散しました。

同年4月より、今後、子供の育成体制のあり方について自治会三役、地域子ども育成経験者、青少年指導員等の計20数名で子ども育成研究会を立ち上げ、子ども会解散後の健全育成事業を自治会として取り組むこととし、地域の子どものために何をすべきか、また、育成事業の洗い出しやアンケートを行う等検討を重ねて、神山自治会に所属する世帯の小学生の健全育成を図ることを目的として設立しました。本会は、会長、副会長、会計、委員4名他の組織で構成されています。



小学生登校時の交通安全見守り運動

青少年育成会と神山地区の交流

主な交流としては、①子ども新年会開催、②小学生登校時の交通安全見守り運動の実施、③神山神社清掃参加（神社の歴史等も含め）、④神山文化展への出店参加、⑤カーレット等ゲーム大会の参加、⑥パークゴルフ大会の参加、⑦藍染の会参加等ですが、将来の子ども達の健全な育成を願い、神山自治会の皆様のご協力を頂いています。

今後の目標

少子化が進む中、子どもの育成を取り巻く大人が協力して頂いた昔と変わり、近所の交流も薄れてきており、地域のことへの関心が無くなりつつあります。

そこで、次世代を担う子供たちが生きる力を身につけ、未来への夢や目標を抱き活躍していくための環境づくりの支援策を進めながら、神山中で育った思い出を残してやりたいと思います。地域性もありますが、他の自治会との情報交換を行い、取り入れるべきところは、反映させ活動を行っていききたいと考えています。

最後に、これからも本会の運営につきまして、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※「住みやすい町を目指して」活動されている方や団体が、このコーナーに掲載を希望される場合は下記までご連絡ください。

皆さんの傍聴をお待ちしております！ 第1回定例会は3月5日(火)開会

委員会
委員長 飯田 一
副委員長 中野 博
委員 齋藤 啓司
委員 小澤 永
委員 大館 秀孝

議会広報広聴常任委員会

議会だよりも読みやすい紙面づくりに心掛けてまいります。本年もよろしくお願ひします。（大館）

歴史的に見ても近年に地震が多く発生していると言われています。議会としても、町と一体となって防災に強い町、安心・安全の町づくりに取り組んでまいります。

昨年は、全国各地で風水害や地震が発生し、大きな被害に見舞われ、改めて防災について考えさせられた年でした。被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

編集
あとがき

